

平成29年度

社会福祉法人 弥生福祉会 地域貢献活動事業報告書

【目的】

法人理念である「老いても 人生をエンジョイできる 地域社会の創造」の実現にむけ、法人が基盤を置く地域での地域づくりを行うため、地域貢献活動に取り組む。

【目標】

地域とのつながりを大切にし、高齢者にやさしい地域づくりを目指します。

◎社会福祉法人 弥生福祉会の理念である「老いても人生を エンジョイできる 地域社会の創造」を実現させるために、「地域貢献活動事業計画」を策定。

→・職員会議などを通じて、法人全職員に対して説明し、活動への理解促進に努めた

- ・地区社協や包括支援センターへ活動内容の説明を行い、地域貢献活動への協力、連携を継続して依頼した

地域との連携を図るための活動

<自治会活動>

- ・事業所の立地する自治会への加入（若杉中、若杉南、緑苑）
- ・自治会の回覧板にて地域の情報を収集し、当法人の広報誌やお知らせを入れさせてもらい、活動へ繋げた
- ・地域の清掃活動への参加
- ・普通救命講習（AED講習）の開催
- ・消防大会への参加

<福祉避難所としての活動>

- ・福祉避難所として、積極的に広報活動を行い、災害時に活用いただけるように努めた
- ・福井市防災訓練への協力と参加

地域福祉への貢献活動

<認知症の理解普及・啓発活動>

- ・キャラバン・メイトの各事業所へ配置
- ・認知症にやさしいまちづくり協力事業所としての活動
- ・認知症理解普及月間（9月）に一般市民へ認知症に関するチラシを配布
- ・認知症理解普及イベントであるRUN伴への参加
- ・認知症サポーター養成講座への協力（社南小学校、みどり図書館）
- ・認知症高齢者ひとり歩き模擬訓練への協力（社西）

<介護支援専門員同士のネットワーク構築や実践力向上の協力活動>

- ・各包括エリアの介護支援専門員を対象として、介護予防ケアマネジメントや自立支援に関する研修を実施（あたご包括、光包括、永平寺社協、越前市社協）
- ・社エリア、光エリアでの多職種連携会議への参加と主任介護支援専門員として、ファシリテーターの協力

<地域福祉向上のための協力活動>

- ・民生委員・児童委員に向けた研修の実施（社民協、越前市民協）
- ・福井市サービス事業者連絡協議会第5部会（居宅介護支援事業所と地域包括支援センター）の代表理事となり、研修会や検討委員会への参加
- ・福井市虐待防止ネットワーク委員会の構成メンバーとなり、行政への意見を述べ福井市全体の福祉のために活動
- ・ラジオFM福井の取材に協力。普段行っている地域貢献活動の様子や福祉避難所としての役割に関して、番組を通して地域の方へ発信する。

<生活困難者に対する取組>

- ・福井県内の社会福祉法人が連携して地域に貢献する「生活困難者総合相談・生活支援事業（ふく福くらしサポート事業）」取り組みを平成30年3月より開始しており、当法人も参画している。在宅介護支援センターの相談窓口（地域相談員）が、必要に応じ、関係機関と連携・協働しながら様々な生活課題を抱える人々に対する相談に応じ、適切な助言等を行うほか、本人の意思に基づき生活困窮者自立相談支援機関等専門機関への情報提供等を行っていく。

【総評】

地域貢献活動計画としては2年目に入った。地域へも少しずつ浸透しており、定着している取り組みもできており、地域との接点も増えている。様々な活動がある中で、社会福祉法人として地域に貢献できる活動に絞って取り組んだ。今年度は新たに福井県内の社会福祉法人が連携して地域に貢献する「生活困難者総合相談・生活支援事業（ふく福くらしサポート事業）」への取り組みを開始しており、今後この分野において、社会福祉法人としての活動が増えてくると予測される。来年度に向けて、今までの活動を振り返り、法人内の各事業所、職員を巻き込みながら法人全体として地域活動へ取り組んでいけるようにしたい。